



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA5-2 KAMIMAEZU2 NAKAKU NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語

“Let Your Light Shine” [輝かせ あなたの光を]

アジア会長標語

“Love your neighbors as yourself” [自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ]

西日本区理事標語

“Be Soul-Mates” -to work hand in hand [皆な仲間]働こう！！

中部部長標語

[いざたて中部！！ 今がその時！！]

クラブ会長標語

“Lets move for future of the Earth !!「地球の未来のために行動しよう」

2005年9月号

———＜今月の聖句＞———

「互いに忍び合い、責めるべきことがあっても、赦しあいなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたも同じようにしなさい。これらすべてに加えて、愛を身に着けなさい。愛は、すべてを完成させるきずなです。」

コロサイの信徒への手紙 第3章 13節、14節

グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2005年9月例会ご案内

◎第一例会

と き : 9月1日 (木)

と ころ : 名古屋YMCA

時 間 : 19:00～

内 容 : 卓話 (YMCA 松本主事)

ドライバー 三井秀和 君

「YMCAの現在の状況と

今後への希望について」

松本主事の説明と質疑応答を致します。当日は
弁当ありとしますので、出欠は早めにご連絡願いま
す。

◎第二例会

と き : 9月15日 (木)

と ころ : 名古屋YMCA

時 間 : 19:00～

◎その他 (中部部会)

と き : 9月18日 (日)

と ころ : 南山ファミリーYMCA

時 間 : 11:00～登録開始

8 月 例 会	例 会 出 席 状 況				B F ポイント		クラブファンド (8月)	
	在 席 者	16名	第 1 例 会	名	当 月 ・ 切 手		ニコ BOX ノート	
	例会出席者	名	第 2 例 会	名	当 月 ・ 現 金		感 謝 ファンド	
	当月出席率	%	部 会 他	名	累 計		累 計	

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う＝

第一例会報告

8月4日(木)恒例の納涼例会がサッポロビール浩養園で行われました。

今回は名古屋 YMCA の国際交流プログラムでカナダバンクーバーから来日し、グランパスウィズメン宅でホームスティしている高校生4名を含め総勢25名の出席者でした。

予想以上に蒸し暑い浩養園中庭で早川新会長の“納涼例会で暑さをぶっ飛ばそう”の乾杯で冷たいビールやソフトドリンク、手揉みジンギスカン飲み放題食べ放題の開始。カナダのキャンパーはコメット達とヤングテーブルでワイワイガヤガヤ!、(もちろんノンアルコールです)メンたちは相変わらず飲むワ、食べるワそして他愛のない話で盛り上がるワ。佐藤君といえば母国語?の英語でヤンググループのホストに大忙しい。

あっという間に90分の時間制限。ここから隣に新設された〇〇〇へ酔い冷まし、何と三井君が、御腹が減ったとラーメン、あとの皆は甘いパフェ等にパクツク姿は本当にグランパス?

出席：阿部君、荒川君、坂倉君・メット・コメット、坂口君、佐藤メン・コメット、徳田君、服部君・メネット・コメット、早川君、坂野君、松原君・メネット・コメット、三井君、吉田正君・メネット、ゲスト4名

吉田





第二例会報告

出席者: 早川、三井、徳田、下村、坂野、坂口、
荒川

議 事

1. DBC交流について

- ・とつかクラブより9～11月で行いたいとの連絡があった。11月に東山荘で親睦会を開催してはどうか、又、12月のクリスマス例会ではとの意見が出たが11月でとつかクラブと相談す

るとした。

- ・ブリテンでのDBC交流を開始する。隔月で双方のブリテンに記事を掲載することで了解を得た。8月はグランパスがとつかクラブに原稿を送る。
- 2. YMCAより
 - ・10月2日(日)街頭募金
 - ・11月5日(土)チャリティラン
- 3. 火祭りの報告
 - ・収支は黒字となった。雨の中コメットが頑張ってくれたことに感謝する。
- 4. アジア大会について
 - ・8月27日(土)IBC交流を行うことでサンドルクラブと打ち合わせた。
- 5. 第一例会(納涼例会)収支報告
 - ・ホームステイ高校生への支援を含めー3120円となった。これはクラブからの負担とする。なお、帰国当日フライトが5時間遅れとなった。
- 6. 中部EMC主査より
 - ・中部部会当日EMC研修会を開催する。ドロップ防止のため長井講師が30分程度であるが講演を行うので多数参加されたい。
- 7. じゃがいも・かぼちゃファンドについて
 - ・9月第一例会にて注文をとる。保管場所の問題で受け渡し方法が課題となっている。
- 8. その他
 - ・10月23日(日)四日市クラブ主催の「釣り大会」。多数参加されたい。
 - ・10月10日(祝)根の上まつり。詳細は別途通知する。
 - ・9月第一例会(9月1日)は、松本主事による「YMCAの今後について」卓話とする。食事有りとするので別途出欠をとる。

荒川

日和田火祭り

8月6日 土曜日 天気 うす曇

8月2日から日和田火まつりの準備を景品の仕入れから始まります。毎年の様に坂倉兄、今年は徳田兄も参加で岸ゴムへ向いました。坂口兄からの情報では「ひかるセンプウキ」が売れ筋らしいとの情報で、今年は「ひかるセンプウキ」に決定。数量をどのくらい必要か、3人で考えた数量は150個で決定です。岸ゴムの元気ばあさんはいつものようにあれこれ進められる。(あのばあさん年々若くならない……? 同感です。)頭の中では失敗の事が一瞬頭をよぎるが、もうイケ! イケ! で、今年は少し予算オーバー。これも心配である。後は天気を祈

るだけ……。

いよいよ当日、天気はイマイチの様。心配が益々大きくなった。今年も恵那で集合。何時ものように 三井兄は早く到着である。(家にいられない事情があるのかも……?)

佐藤兄の家族(メネットは、オメデタの為自宅で静養…) 我が家は 夫婦と息子家族合計6人の参加である。三井兄の会社のゲストも参加。息子はマスつりで会っているので直ぐに打ち解け、ワイワイと…日和田へ到着。天気が怪しい。坂口兄がテントの設営。これが大変役にたって感謝です。坂口兄の車に松原兄・坂倉兄家族・加藤道子親子の参加です。

坂倉コメットが子供の相手をしたり、ゲームを手伝ってくれて大変助かります。始まる頃から雷と雨なかなか雨も止まずヤキモキしましたが、それでも何とか盛り上がりを見せ、心配の「光るセンプウキ」もポチポチ売れてゲームも順調になり、坂倉コメット・佐藤コメットが最後の頑張りを見せてくれてずいぶん売れました。(大人にはないパワーで感謝! 感謝!) 吉田兄も雨で足止め状態でようやくに到着。ご苦労様でした。

今年も何とか成功だったと思います。グランパスのメンバーのおかげです。これからもよろしくお願いします。

早川





ホームスティ報告 1 (松原家)

松原家の史上空前の夏休み大作戦

この出来事は長女加奈のオーストラリアホームスティへ行くことから始まったのです。

主人は長女の初めての一人旅に役立つのではないかと YMCA のカナダの子ども達を受け入れることにより、加奈がホームスティとはどういうものなのか家族みんなが理解出来るようになると思い、軽い乗りで引き受けてしまいました。ところが、よくよく考えてみるとどの部屋に泊まってもらったのがいいのか、何を食べてもらったのがいいのか、日にちが迫ってくると不安になってくる私なのであります。

そして、父の入院。

このままではカナダの子達の面倒すら見てあげられないのではと何度徳田さんに電話したのか。

ところが、日頃の行いが良かったのか神様が私たち家族のお味方をしてくださいました。81歳という高齢にもかかわらず、手術も大成功、これで安心して受け入れることができると思いきや、長男進典のサッカー部が名古屋総体でベスト8入りを果たしてしまい、また忙しくなったのです。



いよいよ7月27日の7時半到着の予定、YMCA

まで迎えに行った主人と加奈。精一杯の手料理で迎えた私。でも、ちっとも帰ってこないの、先にお風呂に入ってしまった。お風呂に入っていた頃に着た2人。スツピンの私を見られてしまいました。

英語も苦手なのに、フランス語が母国語だと聞いていたので、フランス語の電子辞書を借りたのであります。ところが、かわいい二人に会ったら、何も言葉が発せられなくなり、ただただボディランゲージしか出来ませんでした。おしゃべりの私が話をしたくても話すことができないはがゆさ……これがストレスになっていたのであります。

うちの預かった子ども達2人はお行儀がよく、箸も上手に使いこなしておりました。後から佐藤兄のお嬢さんに聞いた話ですと、日本に来る前に日本の風習のことを厳しく習っていたようです。



ゆっくりくつろぐこともなく日和田のキャンプに出かけていった二人、ホームスティ先の家族と1日過ごす日があったので、坂倉家と佐藤家と一緒に長島スパーランドへ行くことになったのであります。



長島スパーランドと言えば、絶叫マシンばかり。主人はジェットコースターに乗るのは苦手なので、プールに行っていました。

ホワイトサイクロン、ブルーのコースター、グリーンのコースターと怖いものからみんな乗りこなして

いったのであります。これはやばいなあと思ったのが、スピードのあるジェットコースターではなく、アラジンの魔法の絨毯だったのです。右に左にブランコのように動く。これにはさすがの私も参ってしまいました。気持ちが悪くなって吐きそうでした。お屋だというのに何も食べる気になれなせん。

カナダの子達は元気！元気！！ホワイトサイクロンにもう一度乗ると張り切って行ってしまったのです。

私と長男進典は昼食を取れば元気になれると思ったのですが、進典は何も食べられず、洋君に全部食べられてしまいました。アイスクリームを食べた進典はなんとか食欲も出てきて、みんなが残した白いご飯を食べていました。日本人とはなんと謙虚なんだろうと思われたことでしょう。

日に日に主人はうちで預かっている二人の女の子は今回カナダから着た15人の中で一番スタイルが良くて可愛いと愛着が湧いてきました。

毎日夕食は日本の代表メニューを用意しました。天ぷら、すき焼き。お好み焼き。手巻きずし・・・と松原家では盆と正月が着たような毎日でありました。

いよいよ最後の日が近づき、主人は握手してくれるかなあと心配したのです。変な日本人と印象付けてはイカンヨオと助言をしておいたのであります。



お別れの時、家でプレゼントを渡され、ハグハグとぽっぺにチュット・・・「う～ん、誠、満足♪」これまでの苦勞がフツ飛んでいった様子でありました。私といえば、なんだか寂しい気がしてきてポロリと涙が出てしまいました。2人は色々なことを体験させてくれたと喜んで帰って行きました。よかった、よかった。

By ヨシカ

ホームステイ報告2(坂倉家)

アレックス君がやって来た

7月27日、我が家が初めてホストファミリーとし

て受け入れる第1号のアレックス君がはるばるカナダからやって来ました。名古屋 YMCA で私の長男といっしょに対面し、『なかなか良さそうな子ジャン』と思いつつお互い緊張しながら我が家へと向かいま

した。
我が家の玄関を入るとアレックス君の行動にびっくり！！なななんと靴を脱ぐときちゃんと手で靴をそろえて玄関に置き直すではありませんか。こんなことは我が家の子どもたちは絶対にしません。夜9時をまわり夕食をまだ済ませていないアレックス君は食事になると(我が家はアレックス君といっしょに食事をする予定でおなかがペコペコでした)、箸とナイフとフォークが用意してあるのにあえてナイフとフォーク使わず箸をきょうに使い、テーブルのまん中に置いてある大皿の料理は箸の反対側と使って料理を取っている姿に、『おぬしたもものではないな』とおもわず思っていました。

夕食については、後日ほかのホストファミリーに聞くとカナダの子たちは、飛行機の中で3食機内食が出てあまりおなかがすいていなかったそうです。アレックス君は我が家の歓迎の料理を見てむりやり食べたのかもしれませんが。ほかのホストの家ではこの日の夕食をおなかがいっぱい断った子もいたようです。アレックス君もかなり緊張して気をつかっていたようです。



次の日、朝8時に名古屋 YMCA 集合し、2泊3日で名古屋 YMCA 日和田キャンプ場へ。最終日の30日は高山観光ののち名古屋駅に到着。その後私の地元の夏祭り参加のあと、近所の公園へ息子と息子の友達と花火しに……帰宅は11時を回っていました。ハードスケジュールです。

31日は疲れも見せずに、佐藤ファミリー・松原ファミリーと長島スパーランドへ。ジェットコースターにコークスクリュウ……。

8月1日は1日中暑い中、万博見学とボランティア？夜は折り紙教室に息子たちとパソコンゲーム。2日は明治村見学・夜は坂倉家のお茶会で栗よう

かんと抹茶(さすがに抹茶はにがかったようで、抹茶の飲んだあとまたようかんを食べていました)。3日も万博見学とボランティア、4日は市内観光そして夕方から名古屋グランパスの納涼会へ参加させてもらいました。



8月5日ホスト最終日。あっとゆう間の10日間でした。11時に名古屋駅集合。ここでさよならです。アレックス君一行は午後5時の飛行機でカナダへ帰っていきました。

PS: グランパスの納涼会のあとちかくのショッピングセンターへ寄ったため帰りが遅くなりアレックス君は荷物の整理に時間がかかり寝たのは午前2時ごろだそうです。おまけに5時出発の飛行機はなぜか遅れて10時にセントレアを飛び立ったそうです。アレックス君本当にお疲れ様でした。また会える日を楽しみにしています。

坂倉

ホームステイ報告3(佐藤家)

今回、佐藤家では2人の女の子をホストする事になりました。シャメーンはカラビ안의ルーツの活発でハキハキとした17歳の子で、ケイラはジャマイカのルーツのちょっとシャイな17歳の子でした。二人ともこの旅行をとっても楽しみにしていて、少しでもたくさん日本を吸収していきたいとカナダでも日本の習慣など猛勉強してきたようで、何も問題なく日本での生活に溶け込めたようでした。

ちょうどカナダから来ていた娘のトリーとも意気投合し、カラオケ、プリクラ、閉店までのショッピングとフル活動で、日本での滞在を満喫して帰国できたようでした。



夕方温泉に入る前にゆかたでハイ・ポーズ



佐藤

Y M C A だより

■カナダのモントリオールYMCA高校生グループの受入■

グランパスから坂倉さん、佐藤さん、松原さんがホストファミリーを引き受けていただきました。事務局としてまだ不慣れな点もあったと思いますが、みなさまのご協力のもと無事に終了しました。

クラブの納涼例会にも参加できたメンバーもあり、楽しい時を持てたと思います。ありがとうございました。

グループを引率したファラさん(モントリオールYMCAスタッフ)以下のようなメッセージが寄せられています。

— kids complete the evaluation form and I can tell you how happy they are with this project! We all have really good memories of the families and of the time we spend in your country. Thank you so much again. — Farah Wikarski

[邦訳文]

一高校生たちは(プロジェクトの)評価表を書き終え、とてもこのプロジェクトに満足しています。私たちみんなは、家族のみなさんや、日本で過ごした時のとても良い思い出を持っています。
ありがとうございました

ー ファラ ウィカスキー



■ 秋からの行事 ■

- ・ インターアクト9. 11イベント(名古屋中央教会)9月11日(日)
- ・ 街頭募金(名古屋市内)10月2日(日)
- ・ 根ノ上まつり(グランパスワイズ主管、名古屋YMCA主催)10月10日(月)
- ・ チャリティラン 11月5日(土)
- ・ クリスマスキャロル in タワーズ 12月23日(金)

上記のようなプログラムを予定しています。
ご協力、ご支援をお願いします。

(徳田)

そ の 他

1. 第9西日本区大会実行委員会便り③

『よおけで来てちょー 待っとなるでよー』の横断幕と共に9月4日の福岡での九州部会を皮切りに10月10日の大阪での中西部会まで六つの部会と一つの三部合同部会に参加します。

目的は勿論来年名古屋での西日本区大会に一人でも多く参加していただくためのPRキャラバンです。名古屋弁の講習会と名古屋フーズのPRも勿論です。

大会の参加者を最低でも850名、あわよくば1000名突破もと意気込んでいます。

そんな訳ですので名古屋地区のメンバーの皆様

は全員参加は勿論のこと、海外のブラザークラブのメンバーや、国内のDBCクラブの皆様、その他クラブのお知り合いのワイズに是非参加を呼びかけて下さい。白鳥の国際会議場の食事会場となるイベントホールは1000名の着席の懇親会が可能です。

実行委員会・広報委員長
浅野 猛雄(東海クラブ)

第1報

<http://www.ys-chubu.jp/nihonku001.gif>

大会ホームページ

<http://www.ys-chubu.jp/west/>

2. ネットDBC

少し低迷状態のネットDBC。でもみなさんの視線は感じるように思います。ブリテン今月号(とつかクラブ)からはDBCコーナーを開始しました。グランパスクラブの来月号には、とつかクラブから記事が寄せられる予定です。

<http://9029.teacup.com/classy9/bbs>

3. 今月の誕生日

happy birthday

メネット	下村	明子	(2日)
	坂倉	洋	(6日)
	松原	誠	(24日)
	荒川	恭次	(25日)
	吉田	和江	(29日)

congratulation!

4. アジア大会

8月26日(金)~28日(日)は、グランパス選抜隊によるアジア大会参加がありました。併せて、サンドルクラブとのIBC交流も盛大に行われましたが、何しろ内容が濃く写真も膨大な数となりましたので、ブリテン原稿締め切りには到底間に合いませんでした。参加者全員による詳細な報告は来月号まで楽しみにお待ちください。